

蔵書検索はこちら



鹿児島県立錦江湾高等学校図書館だより

カラフル

2024. 10 No. 07

本を通して世界を広げる



本を開くと、出会うことのない世界や時代にふれること、知らなかった考え方や境遇を目の当たりにすることがあります。

そして読み終わった後、楽しい気持ちや幸せな気持ちになることもあれば、感動や悲しさで涙してしまうこと、考えさせられる結末や納得のいかない結末で、もやもや感が残ること、ラストの衝撃に思わず頭を抱えてしまうことなど、読書から、本を開かなければ知らなかった感情を知ることもあるのではないのでしょうか？

進路実現に向けた図書を読み進めることも大切ですが、本を通してさまざまな世界を知り、人を知り、そして自分を知る秋にするのはいかがでしょうか？



世界を広げる第1弾！

恋愛小説の原点で推しをみつけよう！

源氏物語コーナー



世界を広げる第3弾！

ビブリアバトルで本を通して人を知る。
人を通して本を知る。

10月28日（月）のLHRで校内ビブリアバトルを行います。どんな本が紹介されるのか楽しみにしてください。

なお、**現在出場者募集中**です。



世界を広げる第2弾！

小説はおいしい！？

グルメ小説を特集します



「読書の秋×食欲の秋」ということで、おいしいごはんやスイーツが出てくる小説を集めました。

まほら館にはレシピ本もたくさんあるので、自分で作ってみるのもいいかもしれません。

本を読んでから味わうもよし。おなかを満たしてから本を読んでみるもよし。「読書の秋×食欲の秋」を堪能しましょう。



世界を広げる第4弾！

まほら館でかくれんぼ



今月は仮装したくまちゃんがまほら館に隠れています。探し出して、ガチャガチャをまわし、読書の秋を充実させるグッズを手に入れよう。



世界をひろげる第5弾！ **受賞作を味わう秋**
秋の風を感じながら、空想を膨らませよう！



芥川賞



サンショウウオの四十九日 / 朝比奈 秋著（新潮社）

私のすぐ隣にいる、もう一人のわたし。医師としての経験と驚異の想像力で、二人で一つの身体を生きる姉妹の人生と命の普遍を描く。



バリ山行 / 松永 K三蔵著（講談社）

会社も人生も山あり谷あり、バリの達人と危険な道行き。圧倒的な生の実感を求め、山と人生を重ねて瞑想する純文山岳小説！

直木賞



ツミデミック / 一穂 ミチ著（光文社）

大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗る女が現れた。

日本推理作家協会賞 長編および連作短編集部門

地雷グリコ / 青崎 有吾著（KADOKAWA）

高校生の射守矢真兎が挑む5つの勝負。地雷グリコ、坊主衰弱、自由律ジャンケン、だるまさんがかぞえた、フォーрум・ポーカー。騙しと理詰めが勝利を導く究極の頭脳戦バトル小説！

料理レシピ本大賞 in Japan

弁当にも使える やる気1%ごはん作りおき / まるみキッチン著（KADOKAWA）

作りおきは「夕飯」「お弁当」「晩酌」に使えて一石三鳥！夕飯ついでに調理できて、ゆるく続けられる、作りおき常備菜のレシピを紹介。

常識やぶりのアイデアおやつ / syun cooking 著（大和書房）

面倒なこと一切ナシ！ヨーグルトカップそのまの濃厚レアチーズケーキ、食パンの耳が主役になるクイニーアマンなど、少ない材料で簡単に作れておいしいおやつレシピを紹介。





新着図書案内



1 進化がわかる妖怪図鑑 / 丸山 貴史著 (かなえ)

妖怪たちがどのような環境で生まれ、進化していったのかを、生きものの進化になぞらえて紹介する。



2 南極せんせい / 北澤 佑子著 (プレアデス出版)

「南極は、科学も育てるが人間も育てる」その言葉の意味を探しに、昭和基地からの南極授業に果敢に立ち向かった若き女性教師の奮闘の記録。



3 役に立ち、美しい はじめての虚数 / 蔵本 貴文著 (ベレ出版)

なぜ“存在しない”はずの虚数が役に立つのか？ 虚数による数学の美しさとは何なのか？ 半導体エンジニアとして実際に虚数を使っている著者が、事例とともに易しく解説する。



4 10歳からのデータリテラシー / 本丸 諒著 (くもん出版)

算数で学習する「グラフ」や「代表値」から、「データの尺度」「相関関係と因果関係」「フェイクニュース」など大人も知っておきたい内容まで、キャラクターたちの会話形式でデータリテラシーを解説。



5 陸の深海生物 / 小松 貴著, じゅえき太郎漫画 (文一総合出版)

陸の深海生物と呼ばれる“地下性生物”(節足動物、扁形動物、軟体動物)のうち、代表的な約140種を収録。足下に広がる無限の異世界をのぞいてみては？



6 認知症世界の歩き方 / 筧 裕介著 認知症未来共創ハブほか監修 (ライツ社)

乗るとだんだん記憶をなくすミステリーバス、距離も方角もわからなくなる二次元銀座商店街。認知症のある人が経験する出来事を「旅のスケッチ」と「旅行記」の形式にまとめ、だれもが身近に感じるストーリーで紹介する。



7 トラめし / 吉谷 佳代監修 (講談社)

筋力UP! 疲労回復! 体脂肪を減らす! 阪神タイガース栄養アドバイザーが、選手が実際に食べている「勝負に勝つ」ためのアスリートメニューのレシピを紹介する。



8 イラストでひもとく仏像のフシギ / 田中 ひろみ著 (小学館)

千手観音といいながら、その手はなぜか42本? 仏像界のアイドル吉祥天は毘沙門天と結婚していた? 仏像イラストレーターが摩訶不思議のホトケワールドを案内する。



9 サッカー前橋育英高校式メニュー / 山田 耕介著 (ベースボール・マガジン社)

3度の日本一を誇る名門、前橋育英高校サッカー部。魅力的なパスワークで守備網を破るアタッキングサッカーの土台となる個々のスキル、組織の連携を高める取り組みを紹介する。



10 一度読んだら絶対に忘れない韓国語の教科書 / ヒョン カンヒ著 (SBクリエイティブ)

「日本語と感覚的に近い文法」から始め、徐々に「韓国語特有の文法」に移っていく構成で、韓国語の文法を日本語と紐づけて解説する。日本人が間違いやすいポイントも説明。



11 シャーロック・ホームズの凱旋 / 森見 登美彦著 (中央公論新社)

舞台はヴィクトリア朝京都。洛中洛外に名を轟かせた名探偵ホームズがまさかの大スランプ!? ホームズとワトソンはこの摩訶不思議な大迷宮(スランプ)を抜け出せるのか?



12 spring / 恩田 陸著 (筑摩書房)

少年は8歳でバレエに出会い、15歳で海を渡った。同時代に巡り合う者たち、それぞれの情熱がぶつかりあい、交錯する中で彼の肖像が浮かび上がっていく。一人の天才をめぐる長編小説。

10月の出張まほら館は10/15(火)と10/29(火)
(8:00~8:15)を予定しています。

